

FunLogy SOUND3

サウンドバー



FunLogy

取扱説明書 **保証書付**

このたびは FunLogy 製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書(保証書付)を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになったあとは大切に保管してください。

本製品で出来ること

本製品では様々な機器に接続し音楽や映像の音をお楽しみいただけます。
本書の使い方を参照し、ご使用ください。

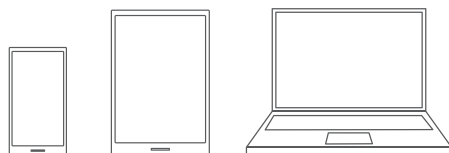
テレビなどの機器にケーブルで繋げて聞く

(12~14、16ページ)



より適切な音の設定

(9ページ)



スマートフォンなどの機器に無線で繋げて聞く

(11ページ)

目次

安全上のご注意	1
---------	---

各部名称と働き

中身の確認	3
製品本体	3
側面操作部	4
入力端子接続部	4
リモコン	5
壁掛け用部材	6

基本的な使い方

電源をいれる	7
入力モードを選ぶ	7
音量の調節	8
音声の再生 / 選曲	8
サウンドモードの切り替え	9
高音 / 低音の調整	9
電源を切る(スタンバイモード)	10

接続の仕方

Bluetooth 接続	11
AUX接続	12
OPTICAL(光デジタル)接続	13
COAXIAL(同軸デジタル)接続	14
USB 接続	15
TV(テレビ)に接続する	16

その他

こんなときは	17
主な仕様	19
保証・アフターサービス	21
無料保証規定	22
保証書	23

安全上のご注意

警告・安全上重要なお願い

FunLogy製品は安全に充分配慮して設計されていますが間違った使い方をされますと、火災や感電などにより人身事故になることがあり大変危険です。安全に正しくお使いいただくために次の注意事項をお守りください。

※記載の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産の損害を未然に防止するためのものです。

電源コード・プラグに関するご注意



禁止

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ずプラグの根元を直接引っ張り、決してコードを引っ張らないでください。
断線やショート、感電、火災などの原因となります。

電源コードを無理に曲げたり、束ねて使用しないでください。重いものを上に置かないでください。
断線やショート、感電、火災などの原因となります。

万が一の事故や故障に備えるために、電源プラグはよく見えて容易に手が届く位置にあるコンセントに接続してください。

濡れた手で製品や電源プラグを触れないでください。
感電や故障の原因になります。

電力供給には必ず純正の電源アダプタをご使用ください。
感電や故障の原因になります。

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用に関するご注意



禁止

製品を分解、修理、改造しないでください。
感電や怪我の恐れ、安全性、法令の遵守、および機能を損なう原因となり、製品保証が無効となります。またパーツなどのメンテナンスサービスには対応しておりませんので不具合発生時は販売店にご連絡ください。

設置に関して



禁止

強い磁力の近く、火の付いたろうそくなどの火気の近くに設置しないでください。

防水型ではないため、風呂場や雨の当たる場所、液体が入った物品を製品の近くに置かないよう注意してください。

液体が侵入すると、漏電によって感電や火災の原因となることがあります。

不安定な場所に設置しないでください。

ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、サウンドバーが落下して怪我の原因となることがあります。また、置き場所、取り付け場所の強度も十分に確認してください。

本製品は、湿気、直射日光、埃っぽい場所を避けて保管してください。

本などの重たいものを機器の上に置かないでください。

万が一、異常が起きたら

万が一、異常な発熱、変な音、臭い、煙の発生、などの異常がおきましたら、ただちに電源を切り電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店または、FunLogic 窓口 (21 ページ) にお問い合わせください。

各部名称と働き

中身の確認

ご使用前に付属品がすべて揃っていることを確認してください。万が一足りないものがございましたら、FunLogy お問い合わせ窓口 (21ページ) よりご連絡ください。

※リモコン用電池 (単4形乾電池) は付属しておりません。別途お買い求めください。

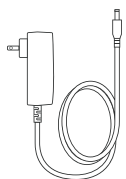
本体



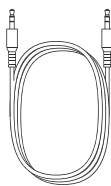
付属品



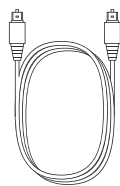
リモコン



電源アダプタ
およびケーブル



3.5mm オーディオ
ケーブル



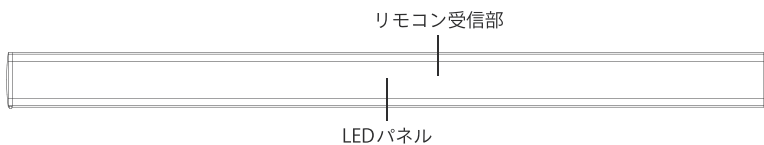
光デジタル
ケーブル



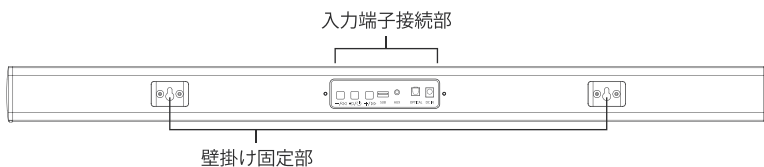
取扱説明書
保証書付
(本書)

製品本体

正面

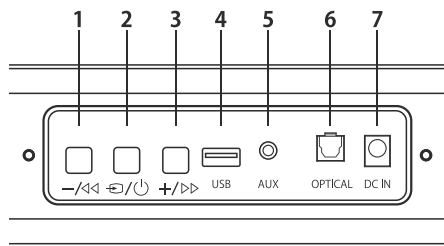


背面



端子および背面ボタン部

※各種接続の仕方は 12~14、16ページ参照



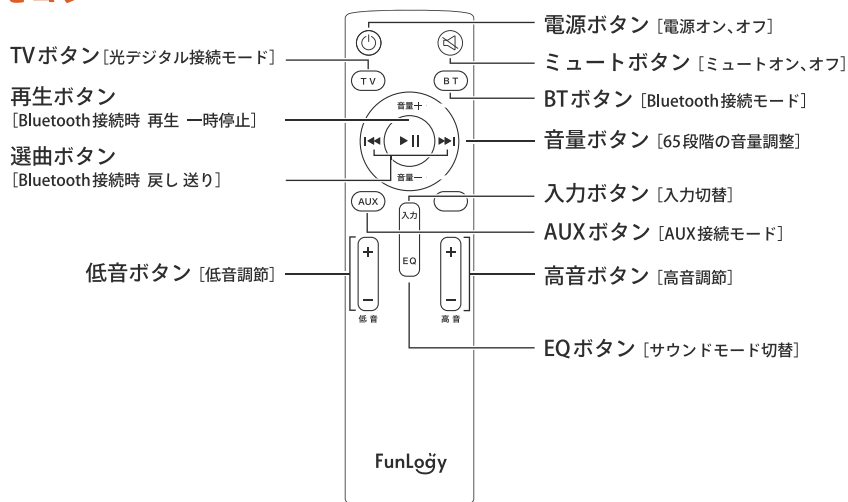
- 1 - 音量- / 曲戻し ボタン
短押し：音量を下げる
長押し：曲戻し (Bluetooth用)
- 2 - 入力切替 / 電源 ボタン
短押し：入力切替
長押し：電源ON / OFF (スタンバイモード)
- 3 - 音量+ / 曲送り ボタン
短押し：音量を上げる
長押し：曲送り (Bluetooth用)
- 4 - USB アップデート専用
- 5 - AUX 3.5mmオーディオケーブル用
- 6 - OPTICAL 光デジタルケーブル用
- 7 - DC IN 電源アダプタ用

⚠ 注意

- ・接続する機種によっては付属のケーブルで接続できない場合があります。別途ケーブルをお買い求めください。
- ・光デジタル接続時は出力機器側(テレビなど)の設定が必要な場合があります。出力機器側の取扱説明書を確認してください。

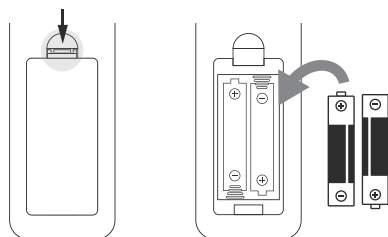
各部名称と働き

リモコン



電源の入れ方

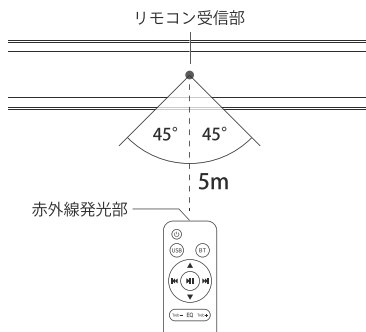
裏側の電源カバーを外し、+/- (プラス/マイナス) の向きをリモコンの表示に合わせ、単4形乾電池2本 (別売) をマイナス側から入れてください。



使い方

本体正面のリモコン受信部に向けてリモコンの赤外線発光部を向けて操作してください。

※受信範囲は下記をご覧ください。(推奨)

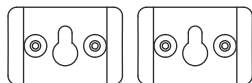


注意

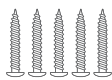
- ・リモコンは本体に向けてご利用ください。
- ・使用時、落として壊さない、また液体をこぼさないよう、ご注意ください。
- ・リモコンを熱源の近く、直射日光、湿気が多い場所に置かないでください。

壁掛け用部材

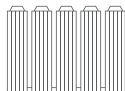
本製品は別売の壁掛け用部材を使用し壁に取り付けることが可能です。手順に従い取り付けてください。



固定用パーツ×2



ネジ×5



コンクリートプラグ×5

※コンクリートの壁に取り付ける際にご利用ください。

1 固定用金具を設置する

垂直な壁に固定用金具をネジで水平になるよう取り付けてください。

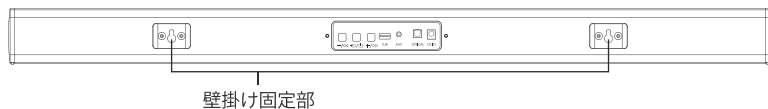
※取り付けの壁の強度を必ず事前に確認してください。

※突起部分が上になるよう取り付けてください。



2 製品を取り付ける

本体背面の壁掛け固定用穴を固定用金具の位置に合わせ、2か所同時に取り付けてください。



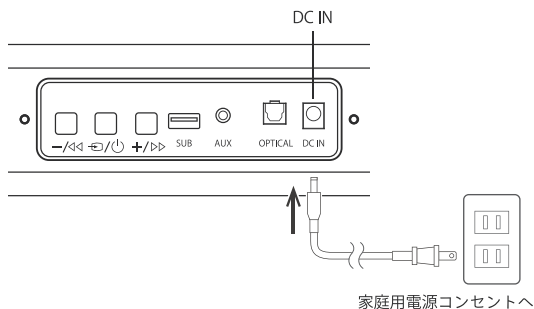
⚠ 注意

- 壁の材質や強度をご確認ください。材質によっては破損するおそれがあります。
- ネジは柱など下地がしっかりした場所に固定してください。
- スピーカーは必ず水平に取り付けください。
- 安全性に充分考慮して確実な取り付けを行ってください。
- 取り付けの不備、取り付けの強度不足、誤使用、天災などによる事故、損傷につきましては、一切責任を負いません。

基本的な使い方

1 電源をいれる

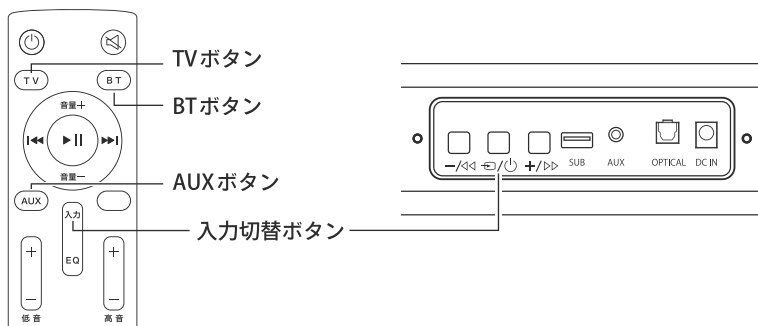
背面の「DC IN」差込口に電源ケーブルをしっかりと奥まで差し込みます。
リモコン、または本体の電源を長押しします。



2 入力モードを選ぶ

各機器の音声出力端子に合わせて必要なものを接続し (12~14 ページ) リモコンまたは本体側面のボタンを押し、切り替えてください。

操作方法



各入力モードのLED表示

※各入力モードの接続の仕方は11~15ページをご覧ください。



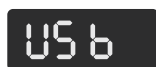
Bluetooth
接続



AUX接続



OPTICAL
光デジタル接続

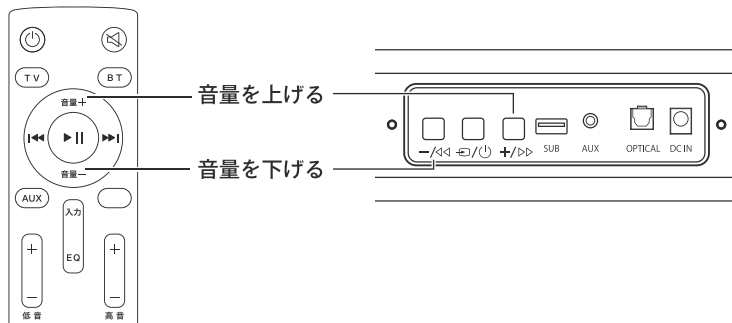


USB接続
(アップデート専用)

3 音量の調整

リモコンや本体操作によってLED表示を確認しながら音量の調整を行ってください。

操作方法



LED表示

LED表示を見ながら大きさを確認

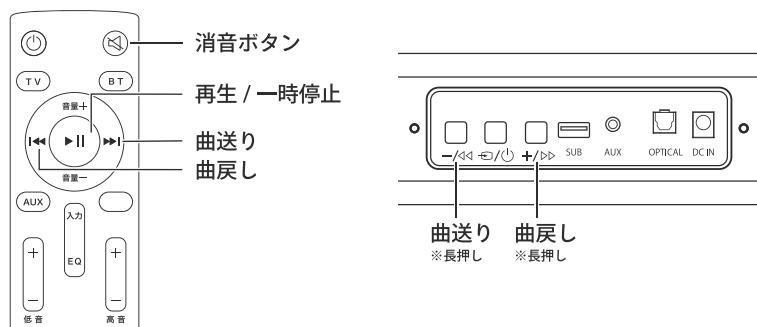


4 音声の再生 / 選曲

繋げた機器、リモコン、または本体操作を使って音声进行操作してください。

※曲送り、曲戻しは Bluetooth 接続した場合にご利用いただけますが、音楽再生アプリや接続デバイスによっては対応していない場合があります。

操作方法

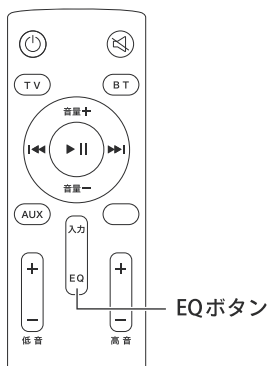


基本的な使い方

5 サウンドモードの切り替え

リモコンのEQ(イコライザー)ボタンを押し音源の内容に合わせてサウンドモードを設定してください。

操作方法



LED表示とその内容

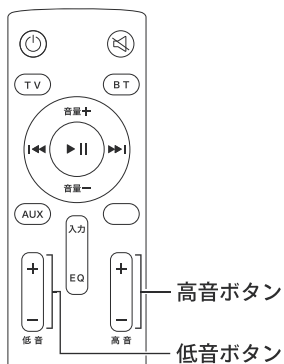
以下のサウンドモードからお好みの設定を選択してください。

- EQ 1** **スタンダード**
標準モードです。音楽を聴く際にも最適です。
- EQ 2** **クリアボイス**
人の声を聴きやすくします。
ニュースやドラマに最適です。
- EQ 3** **ムービー**
音の広がりを再現します。
映画やゲームに最適です。

6 高音 / 低音の調整

EQボタンで設定した音色をさらにTrebleボタン、Bassボタンで調整することによりお好みの音色にカスタマイズすることができます。

操作方法



LED表示とその内容

表示を見ながらお好みの設定をしてください。

高音：11段階

tr -5 ~ tr 0 ~ tr 5
- 5 0 + 5

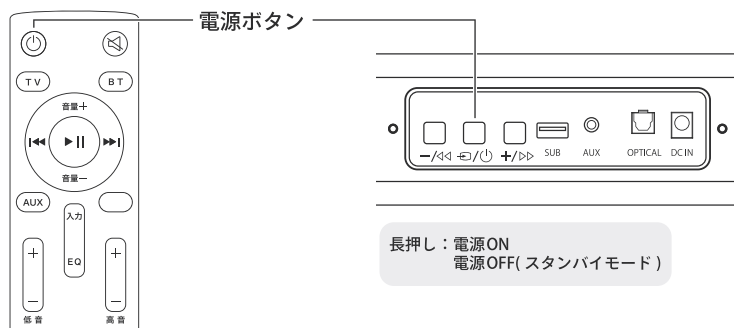
低音：11段階

bs -5 ~ bs 0 ~ bs 5
- 5 0 + 5

7 電源を切る(スタンバイモード)

使用後は電源ボタンを押してスタンバイモードにしてください。次回使用される際は再度電源ボタンを押して起動してください。

操作方法



LED表示

LED表示が「OFF」になり、2秒経つと消えます。



⚠ 注意

- ・長時間使用しない場合は、主電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・音量は音源側の大きさに影響されるため、音が大きすぎる、または小さすぎる際は音源の音量を調整してください。

接続の仕方


Bluetooth 接続

Bluetooth接続ができるBluetooth機器(スマートフォンやタブレット)と接続(ペアリング)すると音声をワイヤレスで聞くことができます。

必要なもの

Bluetooth接続が可能な機器(5.0)

1 入力モードを変更する

リモコンのBTボタン、または端子および背面ボタン部の入力切替ボタンを押して入力モードをBluetooth接続に切り替えます。



LED表示を「bt」に切り替える

2 外部機器を繋げる(ペアリングする)

本体のLED表示パネルが点滅しているのを確認してから、繋げたいデバイスのBluetooth機能を有効にし、リストが表示されたら“FunLogy SOUND3”を選択します。(パスワードを要求された場合は「0000」を入力します。)

ペアリングが完了するとLED表示が点滅から点灯に変わり、メロディーが流れます。



⚠ 注意

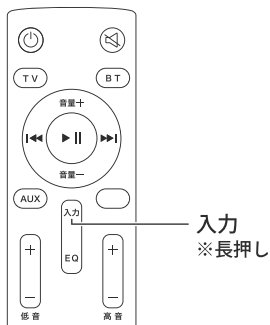
- ・2回目以降の接続はサウンドバー 本体の電源ON、またはBluetooth機器側でBluetooth機能を有効にした際に自動接続されます。
- ・新しくBluetooth機器を接続したい場合は、現在接続しているBluetooth機器のBluetooth機能を無効にしてください。

3 サウンドバー 側から接続を外す (ペアリング解除する)

リモコンの入力ボタンを長押しで Bluetooth ペアリングを解除します。解除するとメロディが流れます。

※接続先のデバイスからも解除が可能です。

操作方法




AUX 接続

テレビや再生機器などのオーディオ出力・イヤホンジャック等に接続します。

必要なもの

3.5mm オーディオケーブル (付属品)
または RCA オーディオケーブル (別売)

1 入力モードを変更する

リモコンまたは端子および背面ボタン部の入力切替ボタン  を押して入力モードをAUX接続に切り替えます。



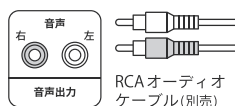
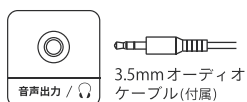
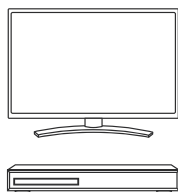
LED表示を「AUX」に切り替える

2 外部機器を繋げる

付属の3.5mmオーディオケーブルまたはRCAオーディオケーブル(別売)を所定の場所に接続する。

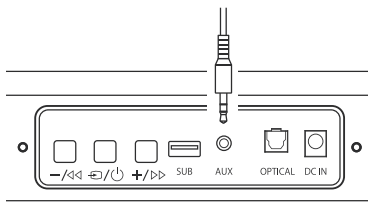
出力側

オーディオケーブル差込口にケーブルを差し込む



入力(本体)側

AUXにケーブルを差し込む



接続の仕方


OPTICAL(光デジタル)接続

テレビや再生機器などの光デジタル音声出力に接続します。

必要なもの

光デジタルケーブル(付属品)

1 入力モードを変更する

リモコンまたは端子および背面ボタン部の入力切替ボタン  を押して入力モードを光デジタル接続に切り替えます。



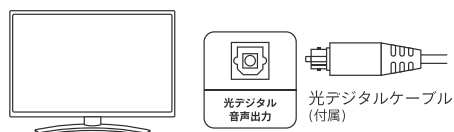
LED表示を「Opt」に切り替える

2 外部機器を繋げる

付属の光デジタルケーブルの先端保護キャップを外し、所定の場所に接続する。

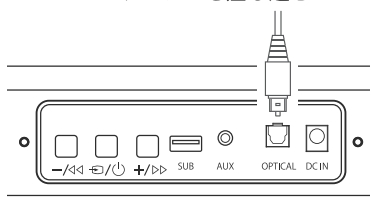
出力側

光デジタル差込口にケーブルを差し込む



入力(本体)側

OPTICALにケーブルを差し込む



※差し込む前に必ず白色の保護キャップを外し、差込口の向きをご確認ください。
※差込口にはカバーが付いていますが外さずそのまま押し込むように差ししてください。



⚠ 注意


- ・ケーブルを先にテレビなど出力側に接続すると、反対側のケーブル先端の穴が赤く光ります。強い光ですので目を痛める恐れがあります。覗き込まないようにしてください。

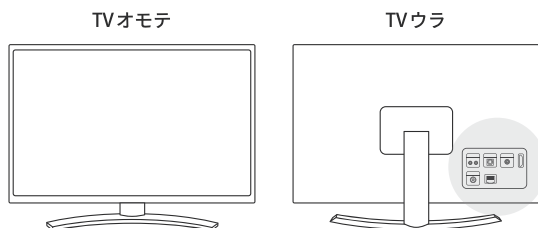
接続の仕方






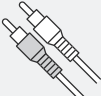



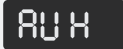
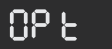
USB接続

USB端子はアップデート専用です。

TV(テレビ)に接続する

テレビ本体の背面の出力端子を確認し、それぞれ任意の接続方式に合わせて、入力モードをリモコンまたは端子および背面ボタン部の入力切替ボタンにて変更します。



	LINE接続(いずれかを使用) (12ページ)	光デジタル接続 (13ページ)	
TV側 差込口例	 音声出力 / 	 右 音声 左 音声出力	 光デジタル 音声出力
接続に必要な ケーブル (*は付属品)	 3.5mm オーディオ ケーブル*	 RCA オーディオ ケーブル	 光デジタルケーブル* 先端保護キャップ(白)を 外し、差込口の向きに注意
サウンドバー側 背面差込口 (4ページ)	 AUX	 OPTICAL	
入力モード LED表示 ※切替後 10 秒後に 表示が消えます	 AUX接続	 光デジタル接続 (OPTICAL)	

こんなときは

本機の調子がおかしいときは、お問い合わせいただく前にもう一度以下の項目を確認してください。それでも正常に動作しない場合は、販売店へお問い合わせください。

症状	考えられる理由
最初に確認すること	
ご使用中のサウンドバーが正常に動作しなくなった場合は、最初に次の点を確認してください。	すべての機器の電源プラグがACコンセントにしっかりと接続されている。 サウンドバー、テレビ、AV機器の電源がオンになっている。 各種器間のケーブルが端子にしっかりと接続されている。
電源 / 動作全般	
電源が入らない、サウンドバーが正常に動作しない。	電源ケーブルをコンセントから抜き、1分以上経過してから接続し直してください。タコ足配線になっている場合、壁の電源コンセントに直接ケーブルを接続してください。 原因：外部電気ショック（落雷、過度の静電気など）やタコ足配線などの電源電圧の低下により製品内部に異常が生じている。
リモコンでサウンドバーを操作できない。	リモコンの操作範囲内で操作してください。 原因：操作範囲から外れている。 <hr/> 新しい電池に交換してください。 原因：電池が消耗している。 <hr/> 日光や強い照明が当たらないよう、サウンドバーを設置し直してください。 原因：サウンドバーのリモコンの受光部に日光や強い照明が当たっていたる。
音声	
音が出ない。	テレビまたはAV機器側の音声出力設定から、音声フォーマットをPCMもしくは、Dolby Digitalをオフ（自動）に変更してください。 ※テレビまたはAV機器側の設定方法は、各製造元や販売元にお問い合わせください。 原因：サウンドバーは再生できない信号が入力されている。 <hr/> 正しい入力先を選んでください。 原因：再生したい入力選ばれていない。 <hr/> 消音を解除してください。 原因：消音されている。 <hr/> サウンドバーの入力端子とAV機器の出力端子を接続してください。 原因：入力端子同士を接続している。
ストリーミングデバイス（Amazon Fire TV Stickなど）使用時に音が出ない。	ストリーミングデバイスの音声出力設定から、音声フォーマットをPCMもしくは、Dolby Digitalをオフ（自動）に変更してください。

症 状	考えられる理由
	<p>※ストリーミングデバイスの設定方法は、製造元や販売元にお問い合わせください。 原因：サウンドバーが再生できない信号が入力されている。</p>
音が小さい。	<p>テレビ側でヘッドフォン設定の音声調整を行ってください。改善ない場合は、光デジタルケーブルで接続しご利用ください。 原因：アナログ接続(別名：AUX 接続、ライン接続)している。</p> <hr/> <p>サウンドバーおよび接続した機器の音量を上げてください。 原因：音量が小さい。</p> <hr/> <p>iPhone の場合は、設定>サウンドと触覚>ヘッドフォンの安全性 より設定の変更が可能です。 ※スマートフォン側の設定は、製造元や販売元にお問い合わせください。 原因：iPhone に接続時、iPhone 側から出力音量を抑制されている。</p>
ノイズが入る。	<p>テレビまたは AV 機器側の音声出力設定から、音声フォーマットを PCM もしくは、Dolby Digital をオフ(自動)に変更してください。 ※テレビまたは AV 機器側の設定方法は、各製造元や販売元にお問い合わせください。 原因：サウンドバーが再生できない信号が入力されている。</p>
Bluetooth	
Bluetooth機器と接続できない。	<p>入力をBluetoothにしてください。 原因：サウンドバーの入力がBluetooth以外になっている。</p> <hr/> <p>サウンドバーとBluetooth機器を近づけ、遮蔽物のない空間でご利用ください。 原因：サウンドバーとBluetooth機器の距離が離れすぎている、遮蔽物がある。</p> <hr/> <p>電磁波を発生する機器の近くでの使用を避けてください。 原因：電磁波(Bluetooth、Wi-Fi、赤外線、その他の無線信号など)を発生する機器(電子レンジ、無線機器など)がそばにある。</p> <hr/> <p>Bluetooth 機器の接続を切断してから、新しいBluetooth機器を接続してください。 原因：サウンドバーと別のBluetooth機器が接続している(初めて接続するBluetooth 機器の場合)。</p>

症 状	考えられる理由
	<p>接続中のBluetooth機器のうちどちらかの接続を切断してから、別のBluetooth機器を接続してください。</p> <p>原因：すでに2台のBluetooth機器が接続している（一度本製品と接続したことがあるBluetooth機器の場合）</p>
Bluetooth接続時に音が小さい。	<p>iPhoneの場合は、設定>サウンドと触覚>ヘッドフォンの安全性より設定の変更が可能です。</p> <p>※スマートフォン側の設定は、製造元や販売元にお問い合わせください。</p> <p>原因：iPhoneと接続時、iPhone側から出力音量を抑制されている。</p> <hr/> <p>サウンドバーおよびBluetooth機器の音量を上げてください。</p> <p>原因：Bluetooth機器の音量が小さすぎる。</p>
Bluetooth接続時に音が出ない。	<p>原因：Bluetooth機器の音声出力先が本製品になっていない。</p> <p>Bluetooth機器を操作し、音声出力先として本製品を選択してください。</p> <hr/> <p>入力をBluetoothにしてください。</p> <p>原因：サウンドバーの入力がBluetooth以外になっている。</p>
Bluetooth接続時に音が途切れる。	<p>Bluetooth機器をサウンドバーの近くに移動してください。</p> <p>原因：サウンドバーとBluetooth機器の距離が離れすぎている。</p> <hr/> <p>電磁波を発生する機器の近くでの使用を避けてください。</p> <p>原因：電磁波を発生する機器（電子レンジ、無線機器など）がそばにある。</p>

主な仕様

モデル	FunLogy SOUND3	
製品サイズ	W 820 mm × D 82 mm × H 70 mm	
製品重量	2.3 kg	
ツイーター	ユニット	46 mm × 2
	出力	15 W
	インピーダンス	4 Ω
サブウーファー	ユニット	52 mm × 2
	出力	25 W
	インピーダンス	8 Ω
再生周波数帯域	60 Hz - 18 Hz	
SN比	83 dB	
ディストーション	<5%	
Bluetooth	バージョン	5.0
	対応プロファイル	A2DP、ACRCP
	対応コーデック	SBC、AAC
	無線出力	class2
	最大通信距離	10 m
対応可能フォーマット	PCM	
入力インターフェース	光デジタル、3.5 mm AUX、USB（アップデート専用）	
サウンドモード	スタンダード、クリアボイス、ムービー	
イコライザー機能	低音：±5、高音：±5	
電源	DC 24 V - 3.0 A	
消費電力	30 W	
その他	LEDディスプレイ	
付属品	ACアダプター、リモコン、光デジタルケーブル	
	3.5 mmオーディオケーブル、取扱保証書（保証書）	

※本機は日本国内専用です。海外でのご利用は保証対象外となります。

※仕様および外観は改良のため予告なしに変更することがあります。

※実機と異なる場合は、実機の仕様・外観が優先されます。

保証とアフターサービス

保証書

この製品には本取扱説明書に保証書が添付されています。(本書裏表紙)所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

※保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまず「こんなときは」(16~18ページ)を参考にして故障かどうかを点検してください。それでも解決できないときは販売店の相談窓口へお問い合わせください。販売店の相談窓口へご相談になるときは、次のことをお知らせください。

[製品の型名 / 接続している機器のメーカーと型名 / 故障の状態 / 購入年月日]

保証期間中の修理について

保証規約に基づいて修理させていただきます。詳しくは次項、「無料保証規定」をご覧ください。

保証期間経過後の修理について

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理をさせていただきます。ただし、故障の状況やその他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

お問い合わせ窓口 [営業時間：平日 10:00~17:00]

※営業時間外、土日祝にいただいたお問い合わせにつきましては、翌営業日より順次対応させていただきます。

電話 : 043-441-3887
公式サイト : funlogy.jp
メール : support@funlogy.jp
公式LINE : FunLogy



公式サイト



メール



公式LINE

無料保証規定

1. 正常な使用状態で保証期間内に製品(ハードウェア)が故障した場合には、本書に従い無料修理をさせていただきます。送料につきましてはご購入後1ヶ月以内の不良(初期不良保証)の場合は当店が送料を負担いたします。ご購入後1ヶ月を経過した場合、1年以内の故障の場合は送料お客様負担となります。本書記載の修理対応の内容をご確認の上、以下の要領でご依頼および本書(再発行いたしませんので大切に保管してください。)の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口は(1)お買い上げの販売店、又は、(2)本書記載のお問い合わせ窓口になります。
2. 保証期間内でも次の場合には有料となります。
 - (1)本書のご提示がない場合
 - (2)本書のお買い上げ年月日、お客様名、販売店名を書き換えた場合
 - (3)お買い上げの年月日、販売店が確認できない場合
 - (4)保証期間中に発生した故障について保証期間終了後に修理依頼された場合
 - (5)使用上の誤り(取扱説明書の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合を含む)による故障・損傷
 - (6)他の機器から受けた障害、または不当な修理、改造による故障・損傷
 - (7)お買い上げ後の移設・輸送・落下などによる故障・損傷
 - (8)火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障・損傷
 - (9)業務用など一般家庭用以外での使用による故障・損傷
 - (10)消耗・磨耗した部品の交換、汚損した部分の交換
3. 故障状況その他事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。
4. 修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。
5. 本書に基づく無料修理(製品交換を含む)後の製品については、最初ご購入時の保証期間が適用されます。
6. 故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。
7. 記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失等する場合がありますが、記録内容についての補償はいたしません。
8. 機器にインストールされたアプリのアップデートによりアプリが使用できない場合の保証はいたしません。
9. 本書は日本国内でのみ有効です。日本国外で発生した故障、事故、または日本国外で使用された場合につきましてはいかなる内容も保証いたしません。
※本書はおお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間後の修理については取扱説明書をご覧ください。
※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。

保証書

製品名	FunLogy SOUND3 サウンドバー
保証期間	ご購入日より 1年間
ご購入日	年 月 日
お客様情報	お名前・ご注文番号
	販売店・ご注文サイト

※本書はお買い上げの日から下記期間中に正しい使い方をして故障が発生した場合に、無料修理を行うことをお約束するものです。**再発行いたしませんので大切に保管してください。**

※ご購入から1年が経過した商品については、有償対応となりますのでご了承ください。

※有償修理において部品の調達ができない場合は、修理不可となる場合もあります。

※お買い上げいただいた製品のレシート又は各種ショッピングサイトの注文番号と一緒に保存して下さい。

お問い合わせ窓口

[営業時間：平日 10:00~17:00]

電話 : 043-441-3887
 公式サイト : funlogy.jp
 メール : support@funlogy.jp
 公式LINE : FunLogy



公式サイト



メール



公式LINE

※営業時間外、土日祝日にいただいたお問い合わせにつきましては、翌営業日より順次対応させていただきます。

